

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 28 日

静岡地方裁判所浜松支部民事部

裁判所書記官 堀場 早起子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 28 日 午前 8 時 30 分から 令和 8 年 11 月 4 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 11 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所浜松支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 12 月 2 日 午前 9 時 45 分 場 所 静岡地方裁判所浜松支部民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 11 月 12 日 午後 1 時 00 分から 令和 8 年 11 月 12 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 28 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、期間入札において買受申出がないときは、開札日の翌日に特別売却が実施されます。区分所有建物敷地部分が税額不明の場合下記税額欄には算入されていません。

物 件 目 録

1（一棟の建物の表示）

所 在 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番地 6

建物の名称 クレフ常盤

（専有部分の建物の表示）

家屋 番号 常盤町 1 3 3 番 6 の 5 0 3

建物の名称 5 0 3

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 6 8 . 7 6 平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号 1

所在及び地番 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番 6

地 目 宅地

地 積 7 3 0 . 3 6 平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 3 3 万 8 1 3 分の 7 0 3 5



物 件 明 細 書

令和 8 年 5 月 13 日

静岡地方裁判所浜松支部民事部

裁判所書記官 堀場 早起子

1 不動産の表示

【物件番号 1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号 1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、当係にお尋ね下さい。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番地 6

建物の名称 クレフ常盤

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 常盤町 1 3 3 番 6 の 5 0 3

建物の名称 5 0 3

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 6 8 . 7 6 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番 6

地 目 宅地

地 積 7 3 0 . 3 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 3 3 万 8 1 3 分の 7 0 3 5



令和8年(ケ)第 5号
令和8年2月19日受理
令和8年3月16日提出

現況調査報告書

静岡地方裁判所浜松支部

執行官 増田直樹

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番地 6

建物の名称 クレフ常盤

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 常盤町 1 3 3 番 6 の 5 0 3

建物の名称 5 0 3

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 6 8 . 7 6 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番 6

地 目 宅地

地 積 7 3 0 . 3 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 3 3 万 8 1 3 分の 7 0 3 5



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	浜松市中央区常盤町133番地の6 クレフ常盤503	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である。 ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物）。 ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない 種類： ☐ ある 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として占有している。債務者宛郵便物の存在、債務者宛公共料金関係書類（ガス・水道）の存在、所有者の陳述、現場の状況（P・C・乾燥機等が稼働中、本件開始決定正本の存在、第三者が占有している徴表が同されない等）等から前記のとおり認定した。	
管理費等の状況	☒ 下記のとおり（月額） 管理費 7,760円 修繕積立金 13,370円 駐車場使用料 12,000円 合計 33,130円	令和8年 2月25日現在 ☐ 滞納はない ☒ 滞納がある R3年6月分～R8年2月分 計2,506,298円（管理費435,990円、 修繕積立金740,990円、駐車場使用料684,000 円、遅延損害金（年14.6%）645,318円）
管理会社	ナイスコミュニティ株式会社	
その他の事項	1 現地管理人なし。 2 駐車場は、平置7台（月額12,000～15,000円）、タワー式38台（月額12,000円）分あり。1住戸1台の契約が必要である。 3 他に迷惑・危害を及ぼす動物飼育は禁止（飼育細則あり）	
敷地権	符号1 （敷地権の割合 33万813分の7035）	
現況地目	☒ 宅地（符号1） ☐ 公衆用道路（符号 ） ☐ （符号 ）	
形状	☒ ほぼ公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 建物配置図のとおり	
敷地権の種類	☒ 所有権（符号1 ） ☐ 地上権（符号 ） ☐ 賃借権（符号 ）	
その他の事項	1 本件建物敷地（符号1）は、その東側を市道田町元浜1号線（地番133-33 地目公衆用道路 所有者浜松市 幅員約5.9m）に接道している。 2 本件建物敷地（符号1）の西側～南側には、市道常盤1号線（地番133-32 地目公衆用道路 所有者浜松市 幅員約2m）が存在するが、浜松市中央区役所建築行政課によれば、現在、建築基準法上の道路ではない旨の回答がある。 3 本件建物敷地（符号1）内南側には、LPガス貯蔵庫・貯水タンクが存在する。 4 本件建物敷地（符号1）内北西側には、車庫（家屋番号133-6-1 規約共用部分）が存在する。	
執行官保管の仮処分	☒ ない 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 ☐ ある 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 建物配置図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

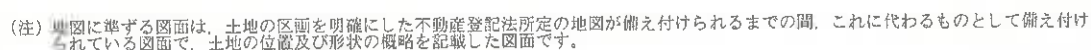
関係人の陳述等

陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 (要旨) 等
■ A (債務者兼所有者)	1 本物件は、私が住居として使用しています。 2 本物件を購入した直後、私が現状のとおり間取りをリフォームしました。 3 本物件について、特に不具合はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年 2月20日 (金) 14:50-15:00	静岡地方法務局 浜松支局	件外土地(133-32他2筆)登記簿謄本申請・ 受領 地積測量図(符号1)申請(不存在の旨回答あり)
8年 2月24日 (火) 10:00-10:10	物件所在地	物件特定 写真撮影(外観)
8年 2月24日 (火) 14:20-14:30	浜松市中央区役所 道路保全課 建築行政課	接道関係調査
8年 2月24日 (火) : : :	当庁執行官室	管理会社(ナイスコミュニティー株)に滞納管理費等 FAX照会・回答あり
8年 3月10日 (火) 10:00-10:20	物件所在地	全戸不在 占有・間取り等調査 写真撮影(屋内) 評価人同行
8年 3月11日 (水) 8:30-8:40	静岡地方法務局 袋井支局	件外建物(133-6-1)登記簿謄本、同建物図面 申請・受領
8年 3月11日 (水) 11:30-11:40	当庁執行官室	所有者Aに架電(占有関係等調査)
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ■ 令和 8年 3月10日 目的物件は不在だったので、立会人Bを立ち会わせて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



常盤町

請求 部分	所在地				地番		133番6	
出力 縮尺	1/500	精度 区分	座標系 番号又 は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	土地区画整理所在図
作成 年月日	昭和58年3月29日			備付 年月日 (原図)	補記 事項			

(5 枚目)

(静岡地方法務局浜松支局管轄)

令和7年12月24日

東京法務局豊島出張所

說明書

(6 枚目)

3123237

各階平面図

滨松市中区

家屋番号 前番133番6の503

建物の所在
浜松市常盤町13番地6

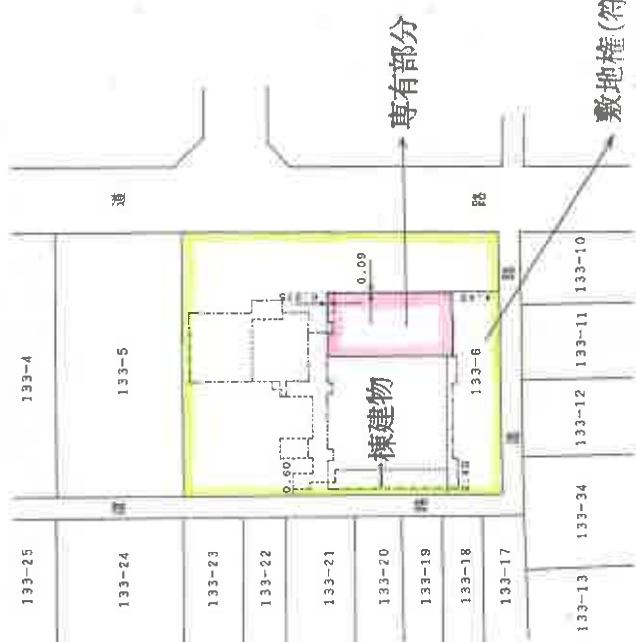


求積

2.09	x	0.485	=	1.01365
2.76	x	0.485	=	1.3386
3.335	x	11.085	=	36.968475
2.085	=	10.885	=	29.441025
				68.76175

床面	6.76m ²
----	--------------------

静岡県土地家屋調査士会会員指定用紙



(建築物の存する部分5階) ————— は5階を表す。

(單位m)

作者

1 / 250

人語田

縮尺 1/500

A3版をA4版に縮小

登記年月日：平成10年11月9日

次頁に図面に關する変更内容を示す。

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(静岡地方方法務局浜松支局電達)

令和8年3月11日

静岡地方方法務局袋井支局

登記官

7 校印

浜松市中区

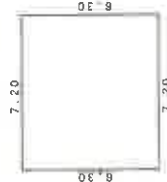
家屋番号 133番6の1

建物の所在 浜松市常盤町133番地6

3123265

各階平面図

建物図面



求積

$$7.20 \times 6.30 = 45.3600$$

床面積 45.36㎡



(単位m)

縮尺 1/500

製作者 土地家屋調査士

(平成10年10月19日現在)

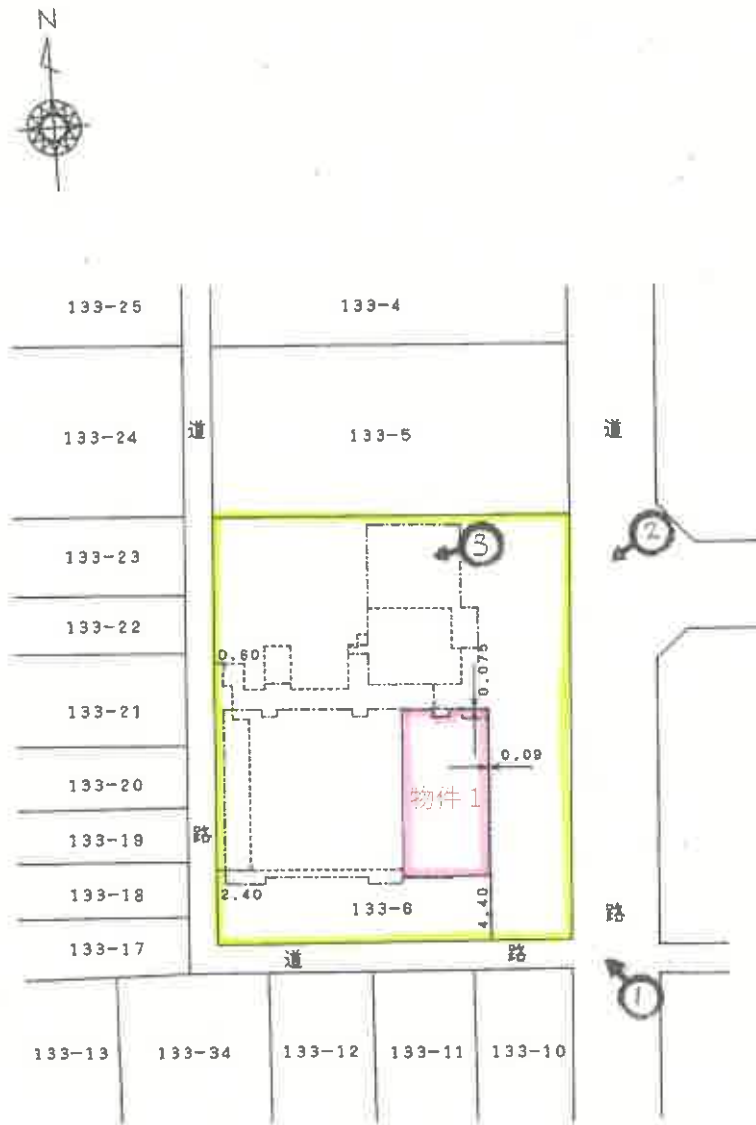
申請人

縮尺 1/250

静岡県土地家屋調査士会会員指定用紙

A3版をA4版に縮小

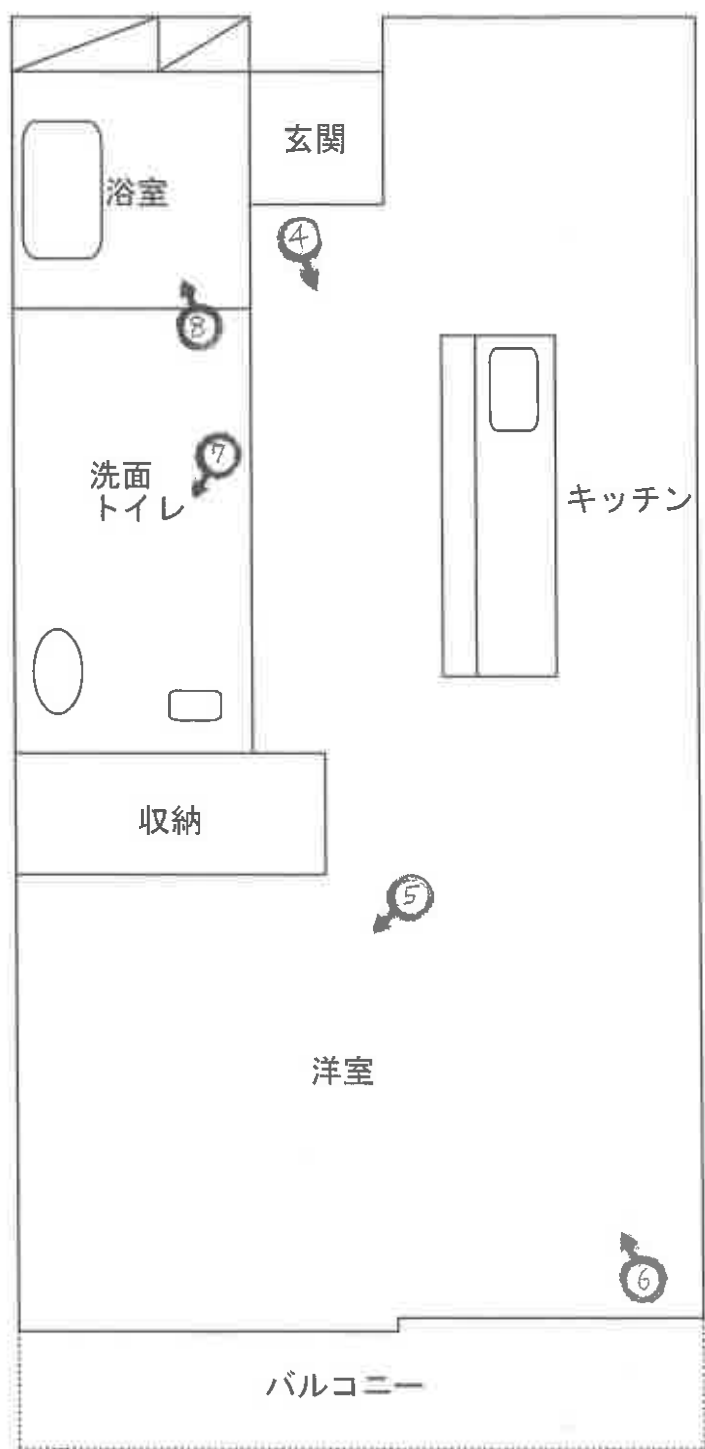
建物配置図



(建物の存する部分5階)
 ----- は5階を表す。

♂写真撮影方向

間 取 図



♂写真撮影方向

(9 枚目)

(1)



(2)



(3) 駐車場 (タワー式) 入口



(4)



(5)



(6)



(7)



(8)



令和8年 (ケ) 第 5号
令和8年 3月10日 現地調査
令和8年 4月14日 評 価

静岡地方裁判所浜松支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

市川 高史

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番地 6

建物の名称 クレフ常盤

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 常盤町 1 3 3 番 6 の 5 0 3

建物の名称 5 0 3

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 5 階部分 6 8 . 7 6 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 浜松市中央区常盤町 1 3 3 番 6

地 目 宅地

地 積 7 3 0 . 3 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 3 3 万 8 1 3 分の 7 0 3 5



第1 評価額

物件番号	評 価 額
物件 1	金 3, 5 8 0, 0 0 0 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の状況変更は考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な範囲に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容も、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 上記評価額は引受けとなる敷金等がある場合は当該預り金を控除する前の価格である。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり	
特 記 事 項		
・ 本件マンションは、14階建「クレフ常盤」の5階部分に所在する区分所有建物である。		

※ 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通	ＪＲ東海道本線「浜松」駅の北方・直線距離約 800 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	浜松市中央区常盤町地内の商業地域。浜松駅北側に広がる既成市街地で、マンションや事務所ビルを中心とした利用にある。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない 一般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 商業地域 80 % 500 % 準防火地域 特になし
画 地 の 状 況	地 積 形 状 地 勢 接 道 状 況 そ の 他	730.36 m ² ほぼ長方形 平坦地 路面とほぼ等高の三方路 特になし
接 面 道 路 の 状 況	東側幅員約5.9m舗装市道（建築基準法上の道路） 南側幅員約2.0m舗装市道（建築基準法上の道路ではない） 西側幅員約2.0m舗装市道（建築基準法上の道路ではない） ※セットバックの必要なし	
土 地 の 利 用 状 況	現況利用・・・地上 14 階建の本件専有部分が存する建物敷地 目的外建物の有無・・・車庫(規約共用部分) 周囲等の状況・・・日照、通風は普通 周囲はマンション、事務所ビル等 その他・・・特になし	
供 給 処 理 施 設	上 水 道：あり ガス配管：あり（プロパンガスを使用） 下 水 道：あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
特 記 事 項	・敷地内の南側にＬＰガス貯蔵庫、貯水タンクが存在する。 ＊詳細は、執行官の現況調査報告書を参照されたい。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	クレフ常盤
建物の用途	全43戸（住宅42戸、店舗1戸）
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）：平成10年10月18日 経過年数：約27年 経済的残存耐用年数：約13年
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造14階建
仕 様	屋 根：陸屋根 外 壁：磁器質タイル、吹付タイル等 その他：－
設 備 等	エレベーター 有（1基） 駐車場 45台（立体駐車場38台含む） その他 オートロック、駐輪場
建物の品等	使用資材 及び：普通 施 工
管理の形態等	管理組合：有 管理方式：委託 管理会社：ナイスコミュニティー株式会社 管理形態：管理室あり（現地管理人なし）
管 理 の 状 況	普通
特 記 事 項	・他に迷惑・危害を及ぼす動物飼育は禁止。 ・駐車場は1住戸1台の契約が必要。

(2) 専有部分の概要

構 造 種 類	鉄骨鉄筋コンクリート造 1階建 居宅
位 置	5階 (503号室) 主要開口部の方位：南向き
床 面 積	68.76 m ² (登記面積)
間 取 り	1LDK (後添間取図参照)、ベランダ有り
仕 様	天 井：－ 床：Pタイル等 内 壁：合板等 設 備：給水・排水・電気等 その他：特になし
維 持 管 理 の 状態	普通
管 理 費 等	管 理 費：7,760円 (月額) 修繕積立金：13,370円 (月額) 滞 納 額：あり (令和8年2月25日時点) 管理費の滞納額 435,990円 修繕積立金の滞納額 740,990円 (注) その他の費用等は現況調査報告書記載のとおり。
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	・建物所有者が住居として占有している。 *詳細は、執行官の現況調査報告書を参照されたい。
特 記 事 項	・天井材や壁材を取り払い、躯体コンクリートがむき出しの内装となっている。 *詳細は、執行官の現況調査報告書を参照されたい。

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

I 積算価格の試算

建物の価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を試算した。

1 建物の価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物の価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡) ア	専有面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
310,000	68.76	0.26	5,540,000

ア 再調達原価：採用した登記面積に応じて上記のとおり査定した。

イ 専有面積：登記面積

ウ 現 価 率：耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、次のとおり求めた。

経過年数 27 年、経済的残存耐用年数 13 年、観察減価 20 %

(耐用年数に基づく方法) (観察減価法)

現価率 = 13 年 ÷ (27 年 + 13 年) × (1 - 0.20) ≒ 0.26

2 敷地権価格

一体とした更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求め、さらに敷地権割合を乗じて、敷地権価格を求めた。

標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	敷地権 割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
128,000	1.00	730.36	1.00	7,035 / 330,813	1,990,000

ア 標準価格：地価公示価格等からの規準を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査地 中央(県)5-5

地価公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準価格

$169,000 \text{ 円/㎡} \times 102 / 100 \times 100 / 100 \times 100 / 135 \div 128,000 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：なし

◇地域格差：公示地等は環境条件等で優る。

イ 個別格差：なし

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：なし

オ 敷地権割合：物件目録記載のとおり

3 積算価格（敷地権付建物の価格）

建物価格(円) ア	敷地権価格(円) イ	価格補正 ウ	個別格差 エ	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ×エ
5,540,000	1,990,000	1.00	1.00	7,530,000

ウ 価格補正：同一マンション並びに周辺類似のマンション取引水準を斟酌して補正した。

エ 個別格差：階層、位置、品等を考慮して判定した。

Ⅱ 収益価格の試算

本件は賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより収益還元法を適用する。

総収益を粗利回りで還元して、下記のとおり収益価格を求めた。

総収益（円）	家賃等 補正	粗利回り	その他 補正	収益価格 （円）
ア	イ	ウ	エ	ア×イ÷ウ×エ
1,200,000	1.00	0.15	1.00	8,000,000

ア 総 収 益：評価時点現在の当該地域における標準的、一般的な賃料を想定し、次のとおり求めた

$$100,000 \text{ 円（月額）} \times 12 \text{ ヶ月} = 1,200,000 \text{ 円（年額）}$$

イ 家 賃 等 補 正：なし

ウ 粗 利 回 り：近隣の収益物件の期待利回り及び当該不動産の収益の安定性等を勘案し査定した。

エ その他補正率：なし

Ⅲ 評価額の判定

1 試算価格の調整

積算価格・収益価格が下記のとおり算定された。

本件においては、個別性を反映した積算価格を中心に、収益価格を参酌のうえ、調整後の価格を下記のとおり求めた。

	占有減価修正前 の試算価格（円） ア	占有減価修正 イ	試算価格 （円） ア×イ
① 積算価格	7,530,000	—	7,530,000
② 収益価格			8,000,000
③ 調整後の価格			7,550,000

イ 占有減価修正：なし

2 評価額の判定

前記で求めた調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価を考慮して評価額を求めた。

調整後の 価格（円） ア	市場性 修正 イ	競売市場 修正 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	評価額 （円） ア×イ×ウ×エ
7,550,000	1.00	0.65	0.73	3,580,000

イ 市場性修正：なし

ウ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価：売却に至る間の管理費等の滞納相当額等を控除した。

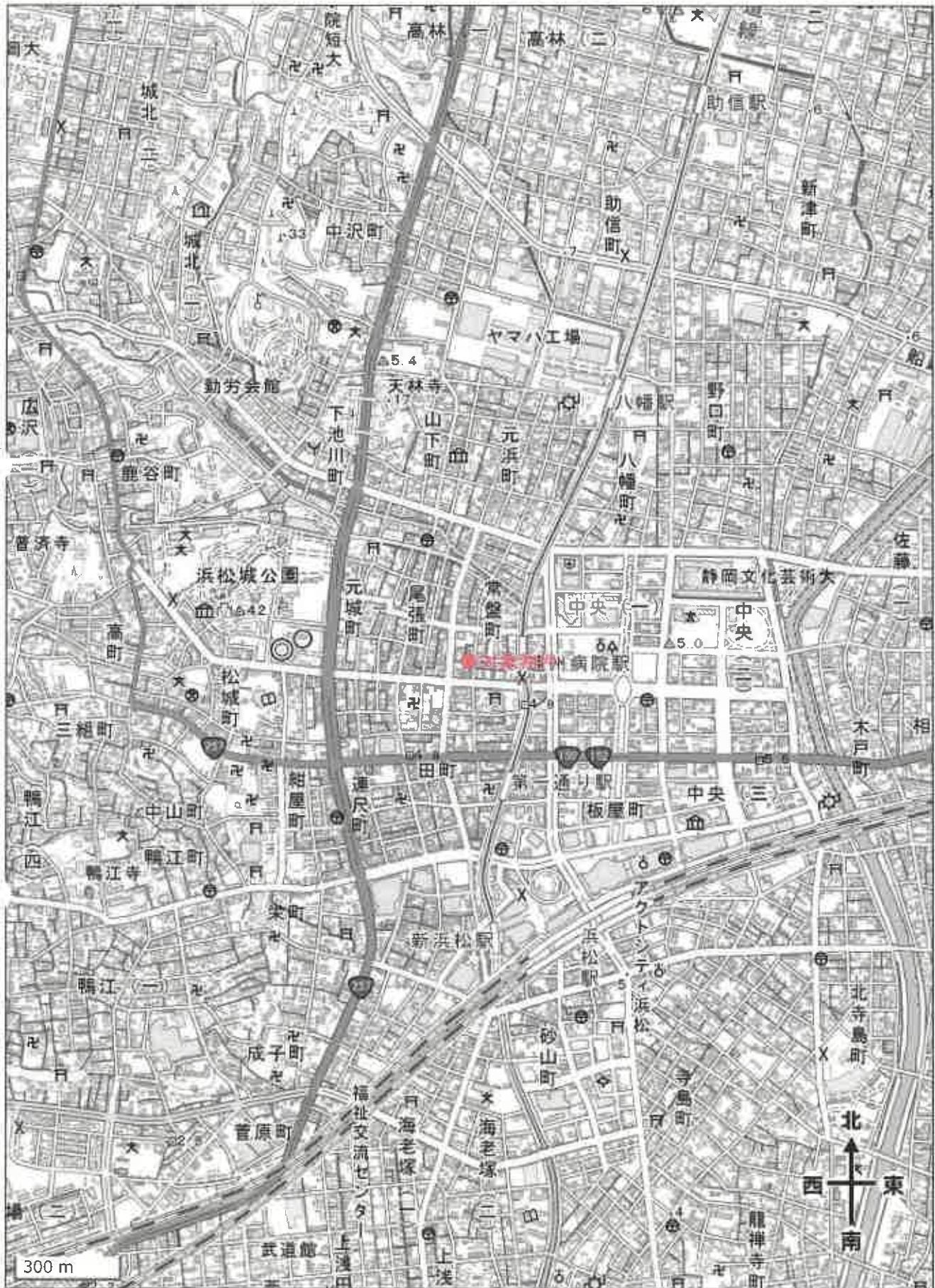
第6 参考価格資料

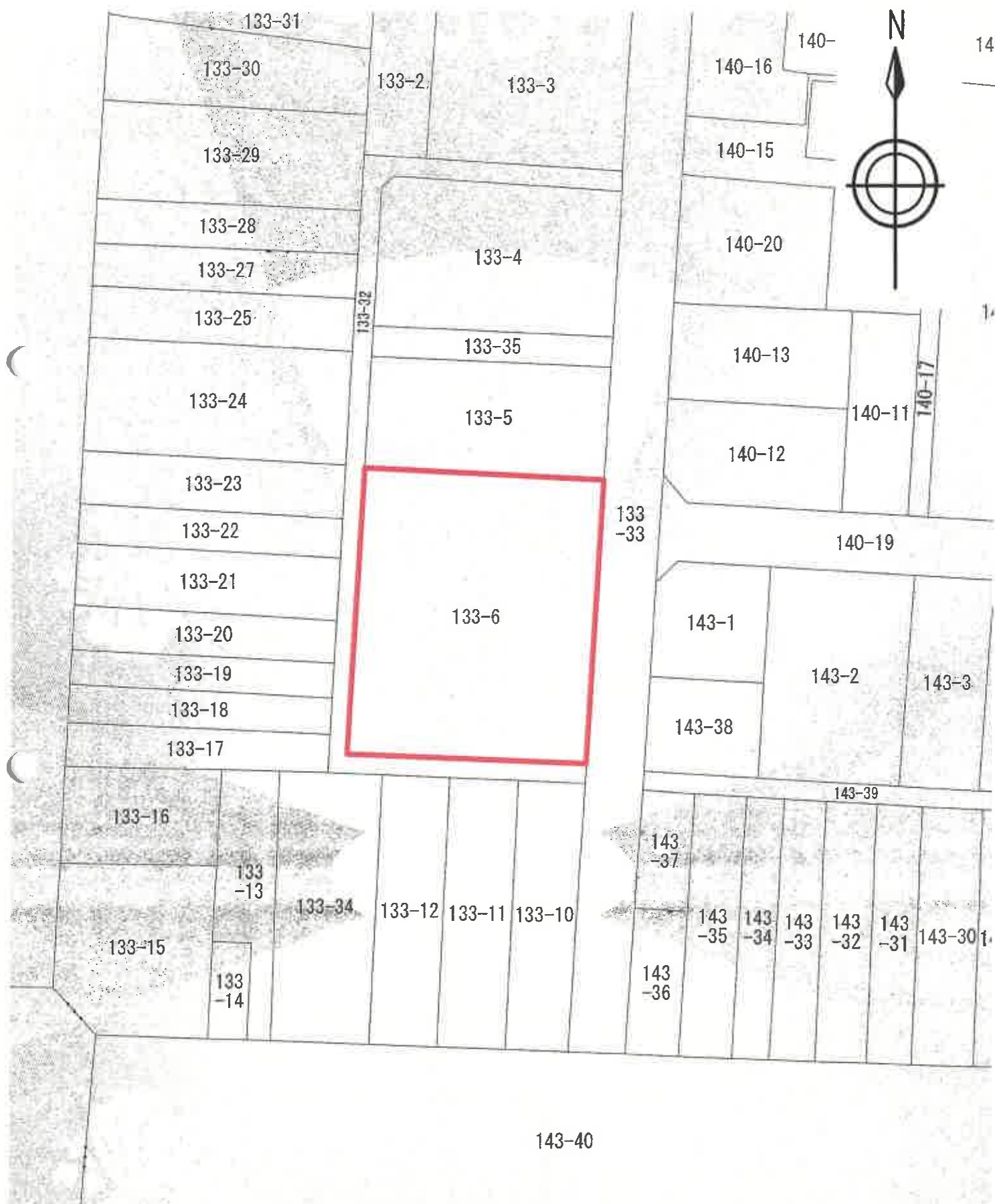
- 1 地価調査地 : 浜松(県)5 - 5
所 在 : 浜松市中央区常盤町 132 番 12 外
価 格 : 169,000 円 / m²
価 格 時 点 : 令和 7 年 7 月 1 日
地 積 : 441 m²
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接 面 街 路 : 東側 20 m 市道
用 途 指 定 等 : 商業地域、準防火地域
(建ぺい率 80 %、容積率 500 %)
地 域 の 概 要 : 中低層の店舗、事務所を中心とする商業地域

第7 附属資料

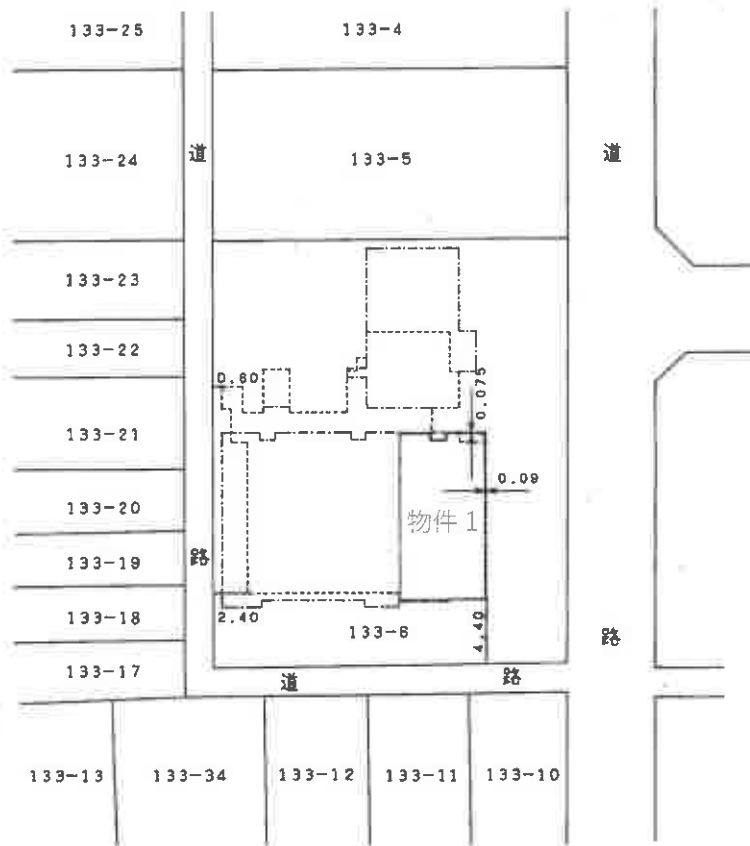
- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物配置図
- 4 間取図

以 上





建物配置図



(建物の存する部分5階)

----- は5階を表す。

間 取 図

